

地方の政治と自治 ～市をより住みやすい街にするために～

天童市立第一中学校教諭 3 学年 鈴木 友輔

実施年月日：令和6年9月3日 29名

1 実践計画・指導のねらい

今回の授業を計画するにあたって、「地方自治の基本的な考え方」について理解した上で、「地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務」についても理解することとしている。そこで、よりよい地域づくりのために必要な政策や今後自分たちでできるを主体的に追究できるようにし、一人の主権者として、また、地域で生活する住民の一人としての自覚を育て、地域づくりに積極的に関わっていく態度や能力を育てることをねらいとして本単元を設定した。本学級では、学習意欲が高く与えられた課題に対して一生懸命に取り組むことができる。また、仲間の意見をよく聞くことができるため、話し合い活動を通じて仲間の考え方にも触れ学び合い、自分と地方公共団体との関わり方を表明できるようにさせたいと考えている。

2 単元構成・実際の指導状況（単元を通した全体の主な学習計画及び教師の指導）

時間	学習内容	主な発問（○）、こどもたちの反応（●）、使用教材等（□）
1	・地方公共団体の役割について理解し、地方自治がどのような考えに基づいているか、地方自治の原則に着目して考察する。	○ 天童市の抱えている課題はどんなものがあるか予想しよう。 ● 天童駅周辺の店が少ない、遊ぶ場所が少ない、建物の老朽化等。 □使用教材名 教科書「新しい社会 公民」（東京書籍） 副教材「都市構造上の課題の整理 一天童市一」
2	・地方自治の仕組みについて理解し、地方自治での二元代表制の特徴について、資料から考察し、表現する。	○ 天童市の政治はどのような仕組みで行われているのだろう。 ● 首長と議会は抑制と均衡を保つ関係にある、首長と地方議員は住民によって選ばれている等。 □使用教材名 教科書「新しい社会 公民」（東京書籍） 副教材「天童市行政経営計画」「天童市議会」（天童市 HP）
3	・天童市が住みやすい街として言われている理由を予想する。 ・天童市の財政に注目させ、歳入歳出の内訳や資料から、その特徴を読み取る。	○ 天童市が県内で住みやすい街と言われているのはなぜか。 ● 出産から進学まで支援体制がある、子供が預けられる施設。 □使用教材名 教科書「新しい社会 公民」（東京書籍） 副教材「令和5年度決算報告書」（天童市 HP） 「見る、解く、納得！公民資料 2023」 
4	・地元の地方公共団体と他の地方公共団体を比較し、天童市の課題やその解決策について考える。	○ 天童市の課題やその解決策について考えよう。 ● 若者が働ける職場の設置、県外からの移住者への観光事業等。 □使用教材名 教科書「新しい社会 公民」（東京書籍） 副教材「令和5年度決算報告書」（天童市 HP） 「見る、解く、納得！公民資料 2023」

【指導のポイント】＜1時間目＞

天童市民の一人として、天童市の課題を考えた。iPad のロイロノートを使って、どんな施設が必要か、興味を持って考えることができた。

【指導のポイント】＜2時間目＞

天童市議会の報告書や仕組みを調べた。市議会の参加者たちは、代表者が市民のための話し合いに時間をかけて行われていることを理解できた。

【指導のポイント】＜3時間目＞

全国の財政と天童市の財政とを比較し、どのような違いがあるのか読み取った。資料から読み取ったことと、天童市の財政について予想したこととの相関について考えることができた



3 実践の成果（◎）と課題（◆）（租税教育を実施後、教諭自身の感想や児童・生徒の反応、他の教諭に対して、今後参考としてほしい事項など）

- ◎ 地元の報告書や市報など、身近な資料を読み取って、予想を出し合い、課題解決への見通しを立てることができた。
- ◎ 地元の財政状況は、市債の増発や子育て支援関連施策の拡充によって財政が運営されていることがわかった。また、様々な費用の用途について理解を深め、地域住民の一人として、安心して生活できる環境の豊かさを感じることができた。
- ◆ 意見交換の中で、自分の意見が変わった生徒には、誰のどんな意見で変化したのかについて、他者の考えをさらに深めて考えることは難しい部分はあった。
- ◆ 事前に天童市の課題について予想させることはできたが、財政に関連するより詳しい資料を探し出すのは、時間がかかった。考えがまとまらない生徒には行政側と住民側のどちらの視点から考えるのか助言できるようにしたいと感じた。